

補助金評価シート(平成21年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
95017	小規模事業指導費補助金	産業振興課	商工振興係	中村良治	赤羽幸恵	
		一次評価年月日	平成 22 年 6 月 30 日	連絡先(内線)	2146	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0701	商工事務		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	4章	21世紀に伸びる産業		
		節 (コード選択)	1節	地域産業を活性化する		
		項(基本施策) (コード選択)	412	特色のある商工業の展開		
		主な取り組み (コード選択)	4123	商工業振興費補助金(小規模事業指導費補助金)		
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)				
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり (町 10 / 10 (県 / 10) (国 / 10))					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input checked="" type="checkbox"/> 企業や団体	<input type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	---	-----------------------------

(交付団体名 : 辰野町商工会)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいですか。

商工会が小規模事業者に対し指導を行うことにより、事業者の経営または技術の改善・発達の手助けをする。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	小規模事業者に対して指導を行うための人件費の補助をする。
2	

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		20年度	21年度	22年度(見込み)		23	年度(見込み)
①	指標名	小規模事業者に対する経営指導員の指導		1366	1437	1400	1400
	説明	経営安定に対する巡回・窓口指導		目標値設定の根拠 H20の実績より見込む			
②	指標名	講習会の開催による指導		306	294	300	300
	説明	集団指導(労働・経営・情報)及び個別指導(金融・税務)		目標値設定の根拠 H20の実績より見込む			

(4) 交付額実績/計画の推移【Do2】

		平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度										
事業費(円)		11,000,000			11,000,000			11,000,000			11,000,000										
補助率(町負担分)		100%			100%			100%			100%										
町交付額(円)		11,000,000			11,000,000			11,000,000			11,000,000										
財源内訳	国庫支出金																				
	特定財源																				
	県支出金																				
	地方債																				
	その他																				
一般財源		11,000,000			11,000,000			11,000,000			11,000,000										
人件費の概算		(千円)																			
対前年比		%																			
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23	/	/	/	/
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	105	105	104	104
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート											0	0	0	0					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	将来的に町の発展につながっていく。
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	小規模事業者に対する経営指導や技術の改善発展に必要
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	町の商工業が発展することにより、町が活性化しさまざまな面で町民のためになる。（雇用の拡大、人口増、商店街の活性化等）
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	商工業発展のために必要
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	経営指導員の指導回数及び講習会の開催回数等で把握できる。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	綿密な経営指導を行っている。
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	商工業経営安定のために交付されている。
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	経営体質強化に重点をおいているので現状維持とする。
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		商工業振興により、町の活性化につながる。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	22年度予算見積書への反映	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
	[反映内容]		

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
商工業振興のため商工会への補助金として継続実施	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 口を一つチェックしてください。)

ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択